

東京外国為替市場委員会 第 210 回会合 議事録

開催日時 2018年4月23日 13:00～14:30
場 所 日本銀行本店
議 長 星野 昭
副 議 長 青山 宏明
副 議 長 大澤 孝元
書 記 重本 浩志
出 席 者 23名

I. 委員の選任について

星野議長より、呉田委員および松本委員からの退任の意向が示され、石橋氏および荻沼氏から立候補する意思が示されている旨、報告された後、両候補による所信表明を経て投票が行われ、全会一致で委員に選任されました。

II. 副議長の再任について

星野議長より、青山副議長の役員としての任期が満了することが報告されました。青山氏から、副議長に再び立候補する意思が示され、全会一致で了承されました。

III. グローバル外為行動規範の本邦市場参加者への展開

各委員より、東京市場におけるグローバル外為行動規範の浸透と遵守を促進するための取組みの状況につき、順次報告が行われました。続いて、星野議長より、6/27日のGFXC会合では、グローバルに対応の進展が共有される旨、発言がありました。

IV. GFXC のワーキンググループ活動

GFXC で新たに立ち上げられた3つの作業部会に関し、星野議長から Cover and Deal、青山副議長から Disclosures and Transparency での議論の状況について報告が行われました。

V. ファンド為替 PVP 化プロジェクトの進捗

山内運営小委員長より、ファンド為替取引の市場慣行（PVP 化）について、市場委員会の HP にパブリックコメントの結果を掲載したこと、外国為替銀行に対し、PVP 化に向けた各行の取組みの方向性についてアンケート調査を行っている旨、報告がありました。

VI. BCP 規則・マニュアルの改定

小柳準委員より、東京外国為替市場の業務継続体制の運営等に関する規則およびマニュアルの改正案についての説明があり、全会一致で了承されました。

VII. E-コマース小委員会からの報告事項

大澤 E-コマース小委員長より、3/23 日に E-コマース小委員会を開催し、FX プライムブローカー業務とリスク等について議論した旨、報告がありました。

VIII その他

ECB の Guy-Charles Marhic 氏から、ユーロ圏における外為市場委員会類似の枠組み (Foreign Exchange Contact Group) の運営やメンバー構成、グローバル外為行動規範への対応状況等について説明があり、質疑が行われました。

以 上

(別紙)

東京外国為替市場委員会委員名簿 (4月23日現在)

<委員>

議長・BCP小委員長	○星野 昭	(三菱UFJ銀行)
副議長・CoC小委員長	○青山 宏明	(みずほ銀行)
副議長・Eコマース小委員長	○大澤 孝元	(パークレイズ銀行)
書記	○重本 浩志	(日本銀行)
運営小委員長	○山内 太朗	(三菱UFJ信託銀行)
広報小委員長	○大木 一寛	(EBS デイリング・リソースジャパン)
法律問題小委員長	○松本 洋志	(三井住友信託銀行)
	○荻沼 慎二	(三井住友信託銀行)
教育小委員長	○高山 典大	(野村證券)
市場調査・バイサイド小委員長	○石橋 優	(三井住友銀行)
	○廣田 泰司	(JP モルガン・チェース銀行)
	○石川 昌信	(トクヨウフレックス上田ハーロー)
	○宗川 雄視	(トムソン・ロイター・マーケット)
	○宮崎 誠	(CLS)
	○好川 弘一	(バンクオブニューヨークメロン証券)
	岩崎 拓也	(バンク・オブ・アメリカ・エヌ・エイ)
	時田 剛	(BNP パリバ証券)
	狩野 弘一	(シティグループ証券)
	○光定 建治	(ゴールドマン・サックス証券)

<準委員>

	○伊藤 祐介	(マネー・フローカース・アソシエーション)
	○小柳 徳明	(三菱UFJ銀行)
	○藤平 武文	(みずほ銀行)
	○山本 浩司	(三井住友銀行)
	○中野 琴音	(パークレイズ銀行)
	○本田 大和	(日本銀行)

<オブザーバー>

	○原田 浩気	(財務省)
--	--------	-------

(注) 敬称略 (順不同)。○は今回出席。